

(仮想) ご近所サイクリング つくばりんりんロードで筑波山へ 経路の詳細説明

実際に行っていただけるように、丁寧に経路を書いております。

以下、高倍率の地図を見ながらお読みください。

1. 南側の経路

桜川を渡る橋に限られるので、その橋の選択で、全行程のうちの南側の4割程度の経路が決まります。

(1) さくら大橋を渡る経路

桜川のさくら大橋を渡る経路は最も分かり易いです。

梅園から東大通りを使い、東大通りの柴崎の交差点まで行き、そこで東に曲がって県道201号線に入り、さくら大橋で桜川を渡って、りんりんロードに出ます。

ただし、今回の仮想サイクリングでは、帰路の経路に用いました(最後の3枚の写真です)。

東大通りの歩道(歩行者に十分に注意を)の自転車の区分は意外に凹凸が大きいです。その経路の大部分を、より安全な、つくば公園通りと筑波大学の中の道に変更するのもお勧めです。

(2) 水神橋を渡る経路

桜川の水神橋を渡る経路を使うと、りんりんロードを走る距離を増やすことができます。

ただし、梅園から水神橋への経路や、水神橋からりんりんロードへの経路が何通りもあり、少し分かりにくいです。

地図には、できるだけ常磐自動車道に沿った道を使い、県道24号線の吉瀬(きせ)の交差点を渡る経路を示しました。

(3) その他の経路など

他には、つくばセンターで自転車を借りる方法(さくら大橋を渡ります)、JRで土浦駅に行って自転車を借りる方法、などがあります。

- ・つくば市のウェブサイトのレンタサイクルのページ

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/kankobunka/kankojoho/1001463.html>

- ・土浦市のウェブサイトのレンタサイクルのページ

<https://www.city.tsuchiura.lg.jp/page/page014976.html>

別の貸出場所に戻して帰路(の大部分)をバスにする、なども可能になります。

2. 中間の経路

りんりんロードに入ってから、そのまま進みます。

水神橋を渡る経路を使うと、りんりんロードの虫掛休息所、藤沢休憩所を通ります。

それ以後は、さくら大橋を渡る経路とも共通で、りんりんロードの旧田土部駅、小田休憩所(小田城跡、旧(常陸)小田駅跡)、旧(常陸)北条駅跡を通ります。

3. 北側の経路

全行程のうちの北側の3割程度は、つくば道（現在は大部分が県道139号線）をどれくらい使うかで決まります。

(1) つくば道を南側の起点から使う経路

旧(常陸)北条駅跡の付近で、りんりんロードを外れて、つくば道を通ることができます。ただし、城山（じょうやま）の東側の箇所にし少し上り坂がありますので、余力が無い場合はあまりお勧めしません。

時間の余裕があれば（昼の時間が長い頃や、宿泊する場合なら）、つくば道に入る前に、北条大池や平沢官衙（かなが）遺跡に寄ることもできます。

(2) つくば道を途中から使う経路

旧北条駅跡から、さらに、りんりんロードを使い、城山を右手（東側）に見ながら進み、桜川の支流の手前でりんりんロードから外れて、東に曲がります。

東西の農道を東に進んでから、つくば道に出ます。

以上の(1)と(2)の場合、つくば道を道なりに進んで、一の鳥居に出ます。その後、以下の(a)(b)(c)を選びます。

(a) 一の鳥居の下を通り抜け、できるだけ、つくば道を通して（上側の一部で階段のみになるので西山通りも使って）、県道42号線（笠間つくば線＝自動車で筑波山に登るために一般に使われる道）に出て、西に進み、大鳥居に向かいます。

(b) 一の鳥居のすぐ手前で右（東）に曲がり、道なりに行って、筑波温泉ホテルの前を通り、途中の分岐で左（北）側に曲がって、彩香の宿一望のところ県道42号線に出て、西に少し進み、大鳥居に向かいます。

(c) 一の鳥居の横の小さな公園やすぐ下の駐車場に、自転車を置いて、つくば道を最後まで歩いていくこともできます。この場合、大鳥居を通らずに、筑波山神社まで最短距離で行くことも可能です。

(3) つくば道を使わない経路

この場合は、さらに、りんりんロードを使って筑波休憩所まで行ってから、県道42号線（笠間つくば線＝自動車で筑波山に登るために一般に使われる道）を使って筑波山を登って行き、大鳥居に向かいます。

ただし、自動車が比較的高速でよく通りますので、特に自転車に慣れていない場合、あまりお勧めしません。

大鳥居からは、大鳥居の下の道（これも県道139号線らしいです）を通して、筑波山神社の入口に向かいます。